

2014連合大阪 春季生活闘争総決起集会に参加!

3月7日、18時30分より大阪扇町公園で2014春季生活闘争総決起集会が、連合大阪の主催で開催されました。私たち新幹線関西地本も、JR総連大阪府協としてJR貨物労組・JR西労の仲間と共に参加しました。集会は主催者挨拶、連帯挨拶、職場からのアピールを受けて、集会宣言、特別決議を採択して終了しました。集会宣言では、働く者の賃金水準は1997年をピークに低下し、雇用形態や企業規模等の格差が拡大していること。雇用労働者の38.2%・2043万人が非正規労働者であり、加えて1100万人以上が年収200万円以下のいわゆるワーキングプアと呼ばれている状態に置かれていることが明らかにされました。集会では月例賃金に徹底的にこだわり、納得できる回答を引き出す闘いを貫くこと、労使それぞれが社会における責務を果たす取り組みを展開することが確認されました。

集会後は、西梅田まで寒空の中をデモ行進を行いました。

**ベースアップ、夏季手当の満額実施をかちとろう！
ペア3500円、夏季手当3.5ヶ月は十分可能だ！**

JR東海会社は、JR東海の賃金水準が極めて高いことや増税による景気回復の腰折れ、海外の景気の下振れなど先行きのリスクがあること等を理由に、「ベースアップを行う合理的、客観的理由はない」と主張しています。夏季手当についても「業績が良いからという一要素だけを見て決定するものではない。要求の3.5ヶ月という高水準の支給は困難である」とも主張しています。また、東海道新幹線開業50周年記念商品券5万円支給についても「全く考えていない」とし、安全運行に携わる社員に対する感謝の姿勢は全く感じられない状況であるという。



**消費税増税！保険料率アップ！
物価も上昇！社員の生活は厳しくなるばかり！
会社の支払い能力は十分にある！
ペア、夏季手当の満額支給、今やらなければいつやるのか！**